

第29回技能グランプリを終えて(選手手記)

石川県管工事協同組合
株加田設備 吉井 優矢



建築配管職種で銅メダルを獲得した吉井選手（写真右）

吉井選手は、今年2月に開催された第29回技能グランプリ（静岡）建築配管職種で初出場で見事銅メダルを獲得しました。

今大会からこれまでの鉛管加工課題を取りやめ、配管組立の要素が増える中、2回に亘り全管連の指導者派遣事業を活用し、練習の成果を発揮する事ができました。吉井選手が、厳しい練習に耐えた強靱な精神力や忍耐力、支えてくれた組合や会社への感謝の念は大きな財産となるに違いありません。

「技能グランプリ」この大会を知ったのは大会に出場する事が決定してからでした。当時は大会に、ただ参加すれば良いと考えていました。

漠然と考えていた事が一変したきっかけが、全管連の指導者派遣講習会を受講した事でした。

まず、事前講習では、講師の方にこの大会に向けての気持ち、心構えを教えて頂きました。

しかし、自分は「何故、仕事ではなく、この大会にここまで自分の気持ちを高められるのか？」と何か他人様の様に考え

ていました。それから、講習を終えても「何故自分が」と自虐的に考え、練習もやらされているという気持ちでしていました。

石川県で初めて出場する大会という事で社内でも、なかなか理解してもらえないだろうと考えて自分の中だけで悩むようになりました。しかし、一緒に大会に出場する石川県の選手と会話をし「もう、やるしかないんだ！」と今まで悩んでいたことが一つずつではありましたが消えていきました。

自分一人が悩んでいるのではない、選

手みんなが大会への不安、プレッシャーがあるんだと理解しました。

そこから、自分自身の意識が少しずつ変化し次の講習では、講師の方から「前回より成長した」と一言言われ、練習は裏切らないのだなと思いました。

それから本番までは、会社にも練習時間を設けて頂き必死に練習をしました。しかし、練習をすればする程、銅管、塩ビ配管の曲げが分からなくなり、形も自分が思っている通りにならなくなってきて、また悩むようになってきました。ですが、他の選手と練習を行い、悪い時と良い時のポイントがあるという事が分かりました。

大会一週間前にこのポイントが分かり、とにかくやってみようという事で、曲げる事を集中的に練習しました。

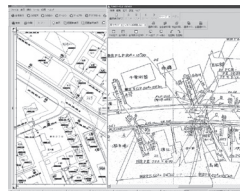
そして、大会前夜はプレッシャーでなかなか寝付けず当日を迎えました。大会開始前に会社の上司に「力抜いて、リラックス」と一言言ってもらえたおかげで、周りをあまり気にせず自分のペースで作業が行えました。

終了の合図が聞こえた時には、後悔はなく、自分の力を全て出し切れたという満足感が有りました。

結果として銅賞を頂きましたが、ここまでの自分を支えてくれた会社、最後まで支援してくれた組合の方々、また他の石川県代表の二人、このような周りに恵まれた事が銅賞につながったと思います。

今後は、技能士としてのプライドを持ち結果に慢心せず、周りの方々に感謝し日々精進していきたいと思えます。

管路・浄水等施設情報の処理を通して水道技術をサポートします。



信頼と実績の

GIS

地理情報システム

営業種目

- マッピング（給配水管、汚雨水管渠等）
- ファイリング（竣工図、申請書等）
- 管工事事務電子申請
- 設計積算（水道管路）
- 浄水施設・設備管理
- 管路腐食管理

【登録・認証資格】

- ◆プライバシーマーク登録事業者
- ◆ISO 9001認証
- ◆ISO/IEC 27001認証

AMS 水道マッピングシステム株式会社

〒160-0014 東京都新宿区内藤町87番地 四谷区民センター5階
TEL (03) 3357-3020 FAX (03) 3357-3066
<http://www.ams-k.co.jp/>